

博 貫

中 央 小 だ よ り

発行者 鹿沼市立中央小学校長

発行日 令和4年6月20日 第3号

目指す児童像

考える子

やさしい子

たくましい子

6月 雨に映えるあじさいの花も美しく、吹く風が次第に夏めいてまいりました。1学期の学校生活も軌道に乗り、児童は、学習活動や各行事など、様々な場で意欲的に精一杯取り組んでいます。

人との関わり合いを大切にした豊かな学び！

学校では、各教科や行事などを通して、人との豊かな関わり合いを大切にした言語活動や体験活動を工夫し、より豊かな学びを展開しています。その学びの姿をご紹介します。

自分たちで行動！1年生学校探検

1年生が生活科で学校探検をしました。グループに分かれ、校舎図を頼りに、目指す教室にはどんなものがあるのかを見つけました。また、校長室や職員室、事務室、保健室では、自己紹介をして、手作りの折り紙を手渡しました。どの班も礼儀正しく自分たちで考えて行動することができ、立派な探検隊となって活躍しました。



親子で学ぶ！4,5年生 学年PTA

6/14 5年生が学年PTAを開催しました。ネット安全教室と親子エクササイズの2つの活動を行いました。ネット安全教室では、NTT東日本の方から、インターネットを使う時に注意することを、詳しくお聞きしました。また、親子エクササイズでは、家でもできるストレッチを行いました。スポーツインストラクターの方に教えていただきながら、ストレッチをして、親子で一緒に楽しみました。保護者の皆様は、日頃の運動不足が解消されたのではないのでしょうか？



盲導犬に出会って！4年生盲導犬体験

4年生が「福祉について学ぼう」をテーマに、盲導犬体験を行いました。盲導犬の役目や実際に盲導犬に出会ったときに気を付けることをお聞きし、アイマスクをして体験もさせていただきました。普段なかなかできない貴重な体験をした子どもたちは、福祉についての関心をさらに高め、障害のある方の立場や思いをより深く理解することができました。



6/15には、4年生が学年PTAを開催し、車いす体験を行いました。社会福祉協議会から3名の講師の方をお招きし、車いすの乗り方や介助の仕方について教えていただきました。そして、実際に車いすに乗ったり、介助したりの体験を親子で行いました。思ったよりも車いすを操作するのは難しいことや、介助をするときに気を付けなければいけないことを体感することができたようです。4年生は、総合的な学習の時間に、福祉について学んでいますので、家でもこの車いす体験を話題にして、一緒に福祉について考えて欲しいと思います。



中央小学校では、「人との豊かな関わり合いを大切にした言語活動や体験活動の充実を図る。」ことを方針の一つに掲げて教育活動を進めています。多様な人との関わり合いやたくさんの経験を通して、子どもたちは、互いを認め合ったり、集団の一員であることを自覚して協調性を高めたり、みんなで活動することの楽しさを味わったりしています。その中で、人と関わることの意義や大切さを知り、相手を思いやる心や感謝の気持ち、また、みんなで協力して課題を解決していこうとする態度が育まれていきます。

地域と共にある学校！



【学校評議員会を開催】 6/1(水)

「地域社会に開かれた学校づくりを一層推進していくため、保護者や地域住民などの相互の意思疎通や協力関係を高める。」ことを目的に、学校評議員会を開催しました。4名の学校評議員さんに体力テストの様子を参観いただき、参観の感想や学校運営についてのご意見をいただきました。

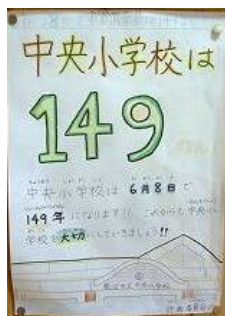
子どもは地域の宝、また、10年後、20年後に地域で活躍する人材の原石です。学校は、子育てについて保護者や地域の皆様とともに考え、子どもたちの成長は地域の活性化につながることも意識してまいります。子どもにとっての3つの居場所である家庭、地域、学校が役目を分担し、手を携え、子どもの健やかな成長を目指して尽力していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

【安全安心対策委員会を開催】 6/14(火)

「児童の安全について、地域と諸機関、PTAと学校が協力・連携して、安全対策のための事業を行う。」ことを目的に、40名もの委員さんが参加してくださり協議しました。地域を挙げて子どもたちの安全・安心な生活を考え、見守ってくださっていることに、深く感謝いたします。

創立記念日にも児童の活躍が！

6月8日は、中央小学校の創立記念日でした。計画委員がその紹介のポスターを作り、そのことを全校生に紹介しました。また、朝の校内放送を使って、「149年目の『チーム中央』の一員として、よりよい学校にしていきたいと思います。」という力強いアナウンスをし、一層の結束力を呼びかけました。



チーム中央の旗が完成！

始業式に全校生に紹介した「チーム中央」の緑の旗。その旗に、20班ある縦割り班のマークを貼り、「チーム中央」の旗が完成しました。

班の名前とその名前に込められた思いは、4/28の縦割り班組織作りの際に話し合って決めました。旗の仕上げは、6年生が昼休みなどを使って進めてくれました。

「チーム中央」の一員として、子どもたちのもつパワーを大に発揮し、より結束力を固めながら活躍してくれることを期待しています。



縦割り班活動をととして子どもたちに育まれるもの

本校では、全校生を20の班に分けて、縦割り班活動を進めています。昼休みが終わると、担当場所に移動して、6年生を中心に清掃に取り組んでいます。また、月に1回「チーム中央スマイルタイム」を設けて、自分たちで決めた遊びをして楽しみます。6/1には体力テストを実施しましたが、これも縦割り班で活動しました。6年生が班のメンバーを連れて競技会場に移動し、互いに記録をとるなどして、助け合いながら自分たちで進んで活動することができました。その様子を見てみると、上級生が下級生



に優しく指示をして面倒をみたり、下級生は上級生の競技する姿に「あんな風になりたいな！」という憧れをもったりしていたようです。

20の班の名前には、「こんな班にしたい！」という思いが込められています。たとえば、青空班は「青空のようにあたたかく元気な班にしたい。」いちご班は「鹿沼の名産でふるさとを大事にするように、みんなを大切にしていきたい。」スイミー班は「団結力！協力！」タピオカ班は「1粒1粒が優しさ」など。どの班も、ゴールの姿をしっかりと描きつつ、張り切って活動に取り組んでいます。



児童の日々の活躍の姿や、PTA活動、学校支援ボランティアの皆さんの活動の様子をホームページにアップしています。また、年間、月別の行事予定も掲載していますので、どうぞご覧ください。 <http://kanuma-school.ed.jp/e-chuou>

